

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21101
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部		開催方法	■対面（東広島キャンパス）		
				■オンライン（同時・録画）		
2. 科目名	生命・食・環境のサイエンス					
	学問分野	番 号	33	名 称	農学（農学，水産学等）	
3. 担当教員	加藤 亜記 統合生命科学研究科 他 14 名					
4. 開講学期	前期・週 2 コマ					
5. 開講期間（曜日） 開講時間	令和 3 年 4 月 12 日（月）～ 令和 3 年 6 月 7 日（月）					
	12 時 50 分 ～ 14 時 20 分 ・ 14 時 35 分 ～ 16 時 05 分					
個別開講日	1 回目 4/12	2 回目 4/19	3 回目 4/26	4 回目 5/10	5 回目 5/17	6 回目 5/24
	7 回目 5/31	8 回目 6/7				
6. 募集定員	80 人（学生を含めた総授業定員 80 人）					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>現代の人類が抱えている食料・環境問題や資源動植物の生産と生態、食品科学や発酵に関わる微生物について学習する。15 名の教員によるオムニバス形式で、月曜日に 2 回分の授業を連続で行う。授業内容と担当者は以下の通りである（順不同）。</p> <p>海を支える単細胞藻類（小池） サカナの行動と心理（吉田） 海藻とはどんな生き物か？（加藤） 動物の発生と変態（国吉） 作物生産をおびやかす環境問題（上田） 土壌の役割と窒素およびリンの循環（富永） 飼料から畜産物への変換（小櫃） 生産を保つ体のしくみ（杉野） 食品の構造とおいしさ（上野） 食品の加工と保存（川井） 未定（平山） 微生物を用いた機能性食品（山本） 家畜の生殖学とバイオテクノロジー（松崎） ゲノム編集とは何か？（堀内） からだを守る免疫のしくみ（生谷）</p>					
8. 受講料	2,000 円					
9. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） テキストには「生命・食・環境のサイエンス」（江坂宗春監修，共立出版，2011 年発行）を使用します。大学生協で購入することができます（2,600 円+税）。					
10. 学習記録	交付する					<input type="checkbox"/> 交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる					<input type="checkbox"/> 受け入れない
	単位数	単位				
	受入学年	高校	年生以上（二次募集時		年生）	
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数（ 人）					
	② 不開講通知日 （7 月 9 日（金）以前の開講科目は 3 月末まで／7 月 10 日（土）以降の開講科目は 6 月末まで）					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン（同時・録画）の使用ソフトなど 第 1 回目の授業でテキストと各話題との対応を示すので、それに従って予習をしておくことが望ましい。YouTube オンデマンドにより配信の予定					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ →広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学生物生産学部 https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面授業の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）に変更になる場合があります。